

神高トピックス

平成26年11月17日発行
110号 発行 トピックス事務局

2年生インターンシップ (6/11~12)



1年生ふれあい交流体験 (10/17)

45の事業所の協力を得て実施することが出来ました。改めて、地域に支えられていることを実感しました。協力を得た事業所の方々より、優秀65%、良好33%ととてもよい評価を得ることができました。ありがとうございました。



野球応援



平成26年7月7日(月)に日立球場にて野球応援を実施しました。小雨降る中の野球応援でしたが、選手も生徒も一丸となって応援することが出来ました。



高齢者見守り活動プロジェクト

神栖市のまちづくり事業の一つである高齢者見守り活動プロジェクトにボランティアとして参加しています。10月3日の最初のガイダンスでは、活動の説明とロールプレイを行いました。



平成26年度 香美清祭 6/20~21

茨城県立神栖高等学校では、平成26年6月20日(金)、21日(土)に香美清祭を行いました。一日目のステージ発表では、カラオケコンテストやイケメンボイス、男装・女装コンテストなどで非常に盛り上がりました。また二日目の一般公開では、各クラスが趣向を凝らした出し物や模擬店などを行い思い出深い文化祭となりました。



個性を生かす教育とは?



私は、この世界で一番大切なものは「教育」と「訓練」であると常々思っている。この考えは若い頃にアメリカで強い影響を受けた時と何ら色褪せることはない。

人はそれぞれ能力・適性・興味・関心、環境等の特性を有している。能力とは、知能、学力、技術力、洞察力そして実行力を指す。さらに、生育歴、進路希望の違いなどまで含まれる。これが教育を受ける中で、そのうちのいくつかが特徴的な「良さ」を発揮し、保持し、伸長し続け、それをもとに全体としてのその人固有の人格に成長し、次世代に求められる資質となる。個性を生かす教育では、生徒の自己実現を可能にした体験的・経験的な学習が大切である。個性の育成は、豊かな人間形成と裏表をなすものである。個性を育み、自我を確立させることにより、自分で考え、周囲の状況を見定め、必要な情報を自力で収集し、正しく判断する創造性溢れる人間形成がされるのである。又、勉強や部活動で飛躍するためには、日々の訓練を積み重ねることが重要であることをわすれてはならない。

グローバル化がどんなに進もうとも、求められる人物像は基礎的・基本的事項を確実に身につけ、さらに自分の「強み(個性)」をPRできる人である。この「強み(個性)」は日々の訓練の中で育成される。

◎私たちは、常に感謝の気持ちを忘れずに、他人に対しては思いやりを、困難に対しては容易に挫けない逞しさを持って「明るくしなやかに」前向きに生きていきましょう。

原 恵三子 教頭

～ クラスマッチ ～

10月24日にクラスマッチを行いました。各クラスでクラスポスターを作成し、当日はバレーボールや長縄などの種目に取り組みました。



平成26年度 PTA 研修旅行

10月18日に保護者・教員合わせて40名で東京下町にてPTA研修旅行を実施しました。風鈴の絵付け体験、バラ鑑賞、浅草寺散策などを行いました。

